

第10回「東北歴史文化講座」の開催について

- 一般社団法人東北観光推進機構（所在地：宮城県仙台市、会長：松木茂）と東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二）は、東北エリアの活性化を目的に東北各県に焦点を当て、奥深い魅力を歴史・文化といった独自性のあるテーマごとに掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。
- 第10回目は、岩手県の歴史と山形県の文化をテーマに紹介します。
- 例年は、イベントホールにおいて講座を開催しておりますが、第8・9回同様、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑みて、事前収録した講座の様態をホームページにて視聴いただくオンライン講座とします。

1. 第10回 東北歴史文化講座概要

〈第1部 岩手〉（テーマ：歴史）

- ◇テーマ： 「不撓不屈（ふとうふくつ）の南部魂」
～榎山佐渡（ならやまさど）から原敬へ、盛岡の幕末・維新～

戊辰戦争の敗戦で窮地に立たされた盛岡藩は、その逆境を覆して多くの逸材を世に送り出した。幕末の同藩家老・榎山佐渡と、平民宰相と呼ばれた総理大臣・原敬の足跡から、不撓不屈の南部魂に迫る。

- ◇講師： 田崎 農巳 氏



原敬記念館主任学芸員。1975年、岩手県宮古市生まれ。山形大学人文学部、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科等で、日本史・日本民俗学を学ぶ。2004年から盛岡市先人記念館、2016年から原敬記念館で学芸員を務め、幕末から昭和初期に活躍した地元の先人たちを研究、企画展や講座、原稿執筆等で普及活動を行っている。

〈第2部 山形〉（テーマ：文化）

- ◇テーマ： 『日本奥地紀行』と旅する山形
～イザベラ・バードが見つめた東北の素顔～

明治の初め、1人の英国人女性が東日本を縦走する旅をした。彼女の名はイザベラ・バード。その旅の記録『日本奥地紀行』は、当時の東北を克明に描写した紀行として名高い。山形までの旅を追い、その行間に潜む南東北の素顔を読み解く。

- ◇講師： 赤坂 憲雄 氏



1953年、東京生まれ。東北芸術工科大学教授、同大学東北文化研究センター所長、福島県立博物館館長を歴任。現在、学習院大学文学部教授。東北学を提唱し、1999年に『東北学』（作品社）を創刊。2007年、『岡本太郎の見た日本』（岩波書店）でドウマゴ文学賞・芸術選奨受賞。『異人論序説』（ちくま学芸文庫）、『東北学 忘れられた東北』（講談社学術文庫）、『性食考』『ナウシカ考』（岩波書店）など著書多数。

2. 開催概要

(1) オンライン講座

◇公開開始： 2021年3月26日(金) (予定)

◇視聴費用： 無料

◇応募方法： Webでお申込みいただけます。

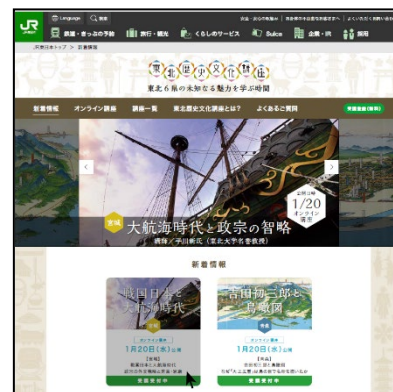
<Web>

専用ホームページ内の応募専用フォームに必要な

事項を入力・選択し、お申込みください。

専用ホームページ：

<https://www.jreast.co.jp/tohokurekishi/>



(2) お問い合わせ窓口等

◇お問合せ窓口： 東北歴史文化講座事務局 050-3803-9244

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:30 (土日祝日を除く)

※上記事務局は2021年3月31日をもって受付を終了いたします。

◇主催： 一般社団法人東北観光推進機構、東日本旅客鉄道株式会社

◇後援： 岩手県、山形県

3. その他

◇講座のテーマや内容などは変更になる場合があります。

◇通信費など諸費用は、参加される方のご負担となります。

◇ご入力、ご記入いただいた個人情報、当講座に関わるご本人様との連絡、今後の当講座のご案内のみ使用させていただきます。

◇受講は中学生以上の方に限らせていただきます。